

防災事例

項目	内容
テーマ	夜間の発災を想定した避難所開設運営訓練
種類	①訓練 ②イベント ③備蓄 ④商品 ⑤その他
開催日時	平成 25年 11月 PM 6時、7時頃から
場所	石川台中学校、大森第六中学校
主催者	学校避難所運営協議会
対象者	協議会員(地域住民、教職員、区職員)
ポイント	<p>① 夜間における問題点のあぶり出し 災害発生後、夜間・停電時を想定し、暗い中ではどのようなことが起こるか、昼間と同様なことができるか、避難所の施設を活用できるかなど、実際に体験することで夜間での問題点をあぶり出す。</p> <p>② 共助及び自治会・学校・区との連携の必要性の再確認 学校(避難所)の校門を開けるところから、避難者の受付窓口設営までの一連の動きを体験することを通じて、参加者の間での共助、自治会・学校・区との連携の必要性を再確認する。</p>
具体的内容	<p>夜間の災害発生、停電を前提とし、懐中電灯を用いて入室から初動期にかけての訓練を実施する。</p> <p>①門扉・校舎の開錠(鍵の所在の確認) ②備蓄倉庫・屋外倉庫の開錠、資機材の確認・搬送 ③発動発電機、投光器操作訓練 ④簡易トイレの組立て ⑤断熱シート敷設 ⑥避難者の受付窓口の設営 ⑦受水槽確認、給水訓練</p>
備考	